

TP-Link 屋外アクセスポイント導入事例

通信も電源もワイヤレスな防犯カメラシステム

- ◇完全にワイヤレスなので設置が簡単
- ◇費用と工期を最小化、ランニング費用も軽減

導入経緯と概要

導入企業は高級電気自動車の中古車販売を行なっている。オフィスから約150m離れた駐車場で保管している、高価な在庫車両の状況を常時監視/録画する必要があり、防犯カメラの設置を決定した。

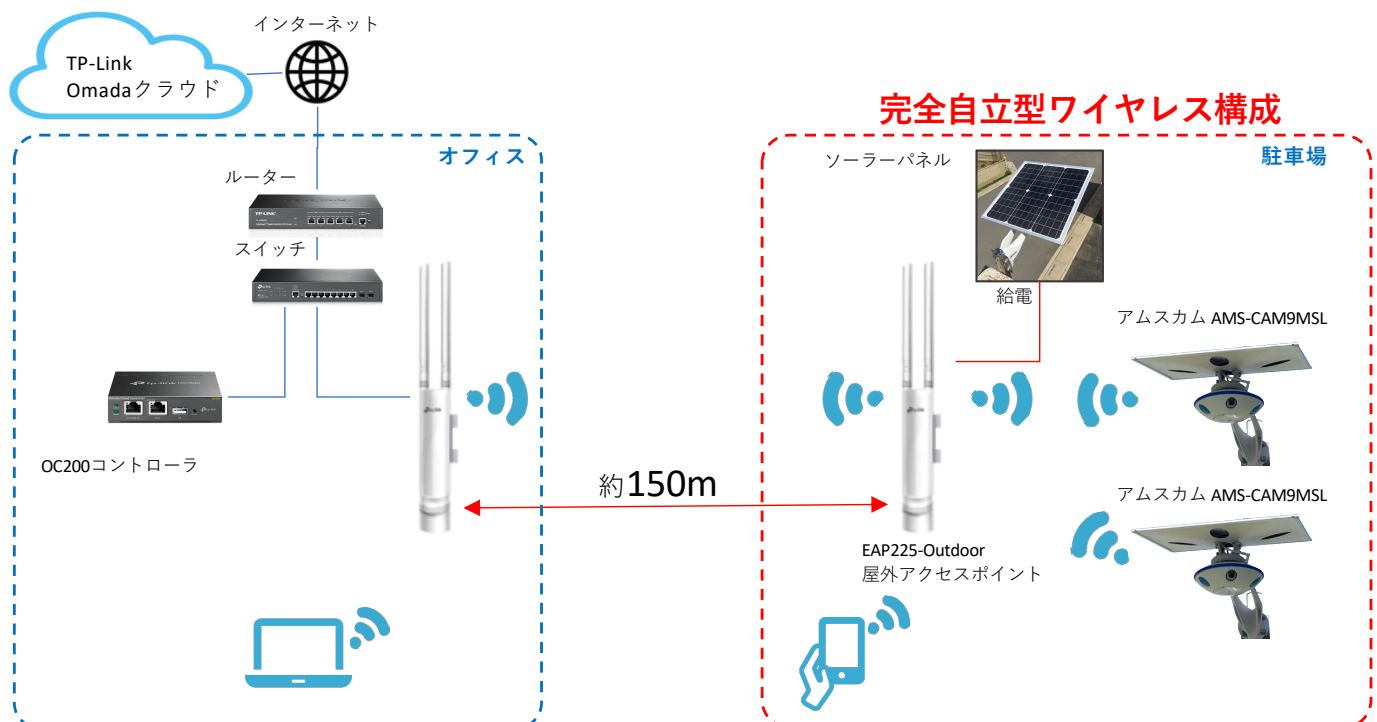
しかし駐車場内には電源や通信環境が無いため、ソーラー給電とWi-Fiでのデータ送信機能を持ち、屋外仕様の堅牢な構造で稼働実績のある暁峰株式会社の防犯カメラ **アムスカム** の採用を決定した。

一般的にはWi-Fiの送受信可能な距離は、30m程度であり、**アムスカム**の送信能力では、店舗のアクセスポイントまでデータを送信出来ないが、TP-Link社の**EAP225-Outdoor**同士は180m程度離れても送受信出来ることから、屋外アクセスポイント(EAP225-Outdoor)を駐車場に設置することにより距離の問題をクリアした。同時に駐車場設置のEAP225-Outdoorもソーラー給電で稼働させることにより、通信も電源もワイヤレス化することで、電気/通信回線工事が不要となり、短工期での設置かつ完全自立型でランニング費用がかからないローコストなシステムの構築を実現した。

オフィスにしながら駐車場の保管状況を監視/録画し、異常時には音声や照明で威嚇/警告できる。



システム構成



ソーラー給電アクセスポイントの優位性

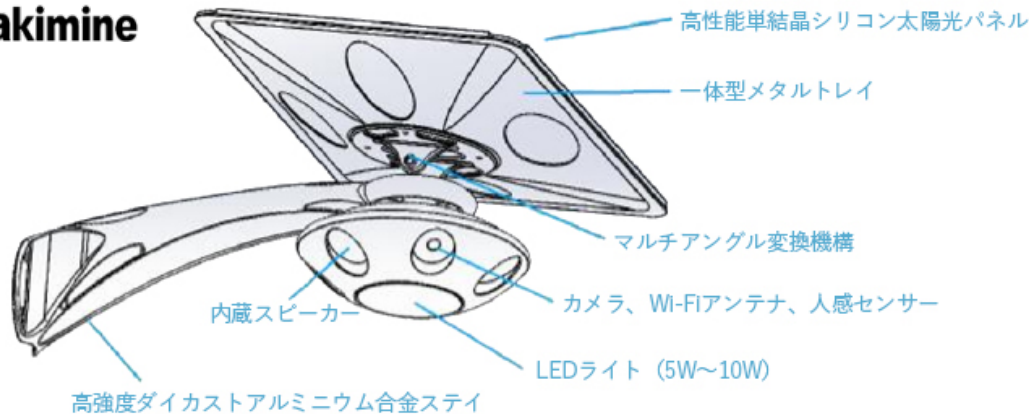
防犯カメラ用のソーラーパネル（60W高性能単結晶パネル）と高性能バッテリーによる蓄電機能により、満充電時、日照が無くても約3日程度 EAP225-Outdoorを稼働できる。アクセスポイントへの通電（電源工事）の必要がないので、設置費用、工期を大幅に圧縮できる。

簡単に設置できるので、一時的な屋外イベントでのWi-Fi環境構築も容易にできる。

構成機器

アムスカム（ソーラー給電型防犯カメラ）

満充電時、日照が無くても約2.5日程度防犯カメラを稼働できる。録画/録音が可能でデータは内蔵メモリーで最大約半月間保持される。屋外設置の防塵防水仕様（IP65:完全な防塵構造、全方向噴流水の防水）録画内容はWi-Fiでアクセスポイント経由でオフィスに送信され、PCへの録画や画面表示が出来る。また、内蔵のスピーカーや照明を使用し、遠隔から警告することができる。



屋外Wi-Fiアクセスポイント（EAP225-Outdoor）



アクセスポイント間の距離は、EAP225-Outdoorの場合見通しの良い環境で約180mであり、最大3階層のホップ（約540m）延長できる。アクセスポイント間は5GHz帯で連携する。

<特徴>

1. 2 X 2 MIMO（複数アンテナで高速・高品質送受信）
2. 高い堅牢製と防水仕様（IP65）
3. 4 KV雷保護および15KV ESD保護
4. 優れたWi-Fi性能と広いカバー範囲
5. メッシュテクノロジー※（最適経路自動選定、経路障害の自己修復）
6. 5年間の製品保証
7. ライセンスフリーの集中管理ソフトウェア※でリモート管理

※OC200コントローラをご採用の場合



TP-Link公認システムインテグレーター
Unified Communications Inc.

TP-Link製品情報に関するお問い合わせ先

ユニファイドコミュニケーションズ株式会社

〒105-0003 東京都港区西新橋3-24-9 飯田ビル
TEL.03-3433-7660 FAX.03-3433-7665
<http://www.unified.co.jp/>



アムスカムに関するお問い合わせ先

暁峰株式会社

〒344-0036 埼玉県春日部市下大増新田416-2
TEL : 048-812-4321 FAX : 048-812-4324
<http://akimine.co.jp/>

こんなことが実現できます

- 店舗やオフィスに隣接した駐車場、公園や資材置場の防犯対策をすぐ実施したい。
→防犯カメラもアクセスポイントも、設置用のポールを立てれば容易に設置でき、店舗/オフィス内のPCでカメラ画像の確認ができます。
配線不要なので屋外イベント用の仮設設置も可能です。
Wi-Fiの接続IDを設定すれば、エリア内にFree Wi-Fiを展開可能です。
- 配線工事費用が高額になるので、最小限にしたい。
→監視対象エリアが広くなれば、防犯カメラやアクセスポイント費用より配線工事費用の方が高額になる場合もあります。
- 太陽光発電による給電で稼働しますので、ランニング費用を抑える事が出来ます。また、ネットワークの稼働状況はクラウド（TP-Link Omada cloud）で管理され、リアルタイムに確認が可能です。安心して。
※クラウドの利用にはOC200クラウドコントローラの採用が必要です。

